

第5次中津市総合計画

「なかつ安心・元気・未来プラン2017(2022改訂版)」の概要

計画改訂の趣旨

基本的な考え方や構成、骨格については堅持しつつ、社会経済情勢の変化や新たな課題などを踏まえ、今後5年間を見据えて改訂しています。

計画の期間

計画の期間は、平成29年度(2017年度)から令和8年度(2026年度)の10年間とします。

計画の進捗管理と見直し

計画に記載した成果指標について毎年進捗を調査し、また、本文については随時見直しを行います。

今の時代に求められていること

人口減少と少子高齢化への対応

災害に強いまち・ひとづくり

多様性が尊重される社会の実現

持続可能な社会の実現

～SDGsの取組み～

DX(デジタルトランスフォーメーション)
の推進

地方創生の推進

みんなで作る

暮らし満足No.1のまち「中津」

まちづくりの理念

変化・挑戦・創造 ～3つのC～

「変化(Change)」を恐れず、「挑戦(Challenge)」し、「創造(Create)」する姿勢

市民協働体制の 構築と情報公開

あらゆる主体との連携・協力、主要な政策判断を行う際の情報公開

多角的な視点と 一体的な振興

市全域の俯瞰、地域特性への配慮など多角的視点と、山国川上下流域の一体的な振興

持続可能な財政 運営との両立

長期的な財政運営指標の作成や公共施設の総合的な管理、行財政改革の継続

ライフステージ(暮らしの段階)に応じた

基本目標

子どもの将来における可能性が最大限
拡がるまち

若者が未来を描く
ために必要な社会環境
(雇用、生活、余暇、
子育て、出会いの場など)
が整っているまち

高齢者がいつまでも健康で、生きがい
をもって暮らせるまち

男女や年齢の差、障がいの有無に関わらず、互いに支えあいが
からコミュニティ
の一員として元気に活躍
できるまち

ふるさとを愛し、
ふるさとの価値を次世代へ繋ぐまち

安心

医療・保健の
充実

高齢者福祉と
活躍の場づくり

子ども・子育て
支援の充実

障がい者の自
立支援

地域コミュニ
ティの活性化

災害に強い安
全なまちづくり

安心して暮ら
せるまちづくり

元気

企業誘致と地
場企業の育成

一次産業振
興・六次産業
化

山国川上下流
域を結ぶ観光
振興

移住促進

まちのにぎわ
いづくり

文化・スポーツ
の振興

未来

学びたい教育
のまちづくり

生涯学習・産
業教育の推進

環境の保全

インフラ整備・
維持

参加・連携・結集

市民との対話

あらゆる主体
との連携

